

令和5年5月26日

市民の方々への交通安全のお願い

豊橋市内において本年5件目となる交通死亡事故が発生しました。

5月25日午前9時20分頃、豊橋市岩田町地内の主要幹線道路において、横断歩道のない場所を横断中の80歳代女性が軽四貨物自動車にはねられる事故でした。

歩行者は、横断歩道のない場所をむやみに渡ることは絶対にやめてください。自動車の運転者には安全運転を徹底するよう義務付けられていますが、現実の交通環境では、様々な要因により、歩行者等の存在に気が付いていない運転者がいることがあります。

自動車等の運転者は、今まで以上に安全確認を徹底してください。現実の交通環境では、予想がつかない場所に歩行者や自転車利用者等がいることがあります。

交通死亡事故は、人の命や人生を奪い、御家族等に深い悲しみを負わせる大変悲惨な出来事です。自らが、家族が、友人が、すべての市民が交通事故の当事者とならないよう、みんなで交通ルールを守りましょう。みんなで交通安全意識を高めましょう。

豊橋市役所と豊橋警察署では、交通事故のない安全で安心な豊橋市とするため、市民の皆様や関係機関・団体・企業の皆様とも連携して交通安全対策をより一層強化してまいりますので、御理解と御協力をお願いいたします。

豊橋市長 浅井由崇
豊橋警察署長 竹村賢二